

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会

第 32 回 議事録要旨

【第 2 部 真岡バイパス・真岡北バイパス工区】

日 時：平成 31 年 1 月 18 日（金） 18:30～19:00

場 所：ニューみくら 305 会議室
栃木県宇都宮市昭和 1-3-6

検討内容：1. 第 31 回検討会・平成 30 年中間報告・第 32 回検討会事前説明 議事録要旨
2. 平成 30 年 事後調査結果
3. 平成 31 年以降の事後調査計画（案）

議事要旨：1. 第 31 回検討会・平成 30 年中間報告・第 32 回検討会事前説明 議事録要旨
・了承された。
2. 平成 30 年 事後調査結果
・了承された。
【検討会委員からの意見】
・資料 2-10p のサシバ堀内北～堀内地区確認個体の個体識別ポイントにおいて、「オス個体」と明記すること。
・堀内南地区の営巣林で竹が繁茂していると過去に聞いたが、現在の状況はどうなっているか。
【調査機関からの回答】
・竹が増えた印象は無く、状況の変化は確認されない。
3. 平成 31 年以降の事後調査計画（案）
・了承された。
【検討会委員からの意見】
・H31 年度以降も、堀内南地区の周辺環境を把握しながら調査すること。
・長田地区のオオタカが近年見られていないため、別の地区に移動した可能性を考慮し可能な範囲で調査範囲を拡大して調査すること。
・資料 3-2p のオオタカ・サシバ繁殖兆候調査の文章中の調査時期と表 3.1 内の調査時期が異なるため、オオタカは 3 月上旬～3 月下旬、サシバは 4 月中旬～5 月上旬に統一すること。
・現地調査においては、繁殖ステージの進行や、巣立ち雛の数等の確認に漏れがないように努めること。
・サシバ堀内北～堀内地区で確認された個体は、H30 年度は同一個体であったが、H31 年度以降も同一個体を確認されるとは限らないため、留意して調査すること。
4. その他
・開催時期（H31.9 月頃：中間報告／H32.1 月頃：検討会）について了承された。